

めでいかすとり  
Médicastre



「天橋立「飛龍観」」

鶴岡地区医師会

29年 **8**月号

日時：平成29年7月27日(木) 19：00～  
場所：東京第一ホテル鶴岡

## 「病院勤務医と医師会会員との懇談会 2017」のご報告

勤務医委員会委員長 鈴木 聡

「病院勤務医と医師会会員との懇談会」は今年で11回目、鶴岡地区医師会主催で7月27日(木)、19時から東京第一ホテル鶴岡、鳳凰の間で行われました。参加者は病院勤務医が荘内病院、こころの医療センター、湯田川温泉リハビリテーション病院、三井病院から合わせて16名、診療所から18名、医師会職員6名を加え総勢40名でした。昨年より10名ほど少ない人数です。

土田兼史会長のご挨拶のあと、第一部、話題提供として3名の会員発表がありました。第一席は、中村内科胃腸科医院の中村秀幸先生が、「第1回全国在宅医療医歯薬連合会全国大会に参加して～在宅と病院の相互理解のために～」を講演。「在宅緩和ケアにおけるチームワーク」のシンポジストとして第一回大会のシンポジウムに招かれたこと、当地区のICT(Net4U)を利用した多職種連携の取り組みの成果を紹介し好評を得たことなどを報告していただきました。第二席は、三原皮膚科の三原一郎先生の「Net4Uおよびちようかいネットの運用の現状と課題」。医師に比較し看護師、ケアマネのNet4U利用数が多く、在宅医療における多職種協働ツールとして浸透しつつあること、ちようかいネットの利用価値は病病連携において高いことなど。最後に私鈴木が、庄内プロジェクトの活動から「医師への緩和ケア教育法を考える～「がんサーボード鶴岡の有用性」～」と題し、がんサーボード鶴岡の参加者へのアンケート結果を紹介。医師への教育の機会をいかに確保すべきかについて研修会の形態やその内容の観点から論じました。

第二部は、福原晶子医師会副会長の乾杯のご発声で懇親会が始まりました。恒例の勤務医、診療所医師双方がそれぞれ壇上で自己紹介しあう企画はもはや不要との会場の雰囲気におされ急遽中止とし、代わって初参加の医師のみにご挨拶をいただくことになりました。この企画変更は、顔の見える関係作りが着実に進んでいる証拠と受け止めることとしました。ご挨拶をいただいたのは、木根淵医院の木根淵智子先生、庄南クリニックの長畑守雄先生、荘内病院外科の太田依璃子先生、荘内病院研修医の佐藤和彦先生(2年目)、金野広和先生(1年目)(順不同)。

最後は湯田川温泉リハ病院の武田憲夫院長の中締めで9時過ぎに閉会となり、懇親の場は2次会へと移りました。

年に1度開催される本会の企画にあたっては、より多くの医師のニーズにこたえるべく、広く皆様からのご意見をいただきたいと思います。来年度からは本会準備委員会の活動を再活性化し、地域が抱える病病・病診連携の問題点や課題など、タイムリーな話題を提供できるように努めてまいりたいと思います。最後に、「病院勤務医と医師会会員との懇談会」に代わる素敵な名称、愛称、引き続き募集中です。





療者が検査結果や診療の方針を共有した上で、より良い診療体制を作っていくことを目指しています。

がんパスが開始されてから5年以上が経過し、次第にその有用性が明らかになってきています。当初、私個人としてはがんパスの有用性が余り感じられず、「がん治療連携計画策定料」「がん治療連携指導料」を算定出来る以外にメリットに乏しい印象でした。しかし、昨年度の患者さんアンケートの結果を見ると、70%の患者さんが「役に立っている」と感じており、実に80%の患者さんが今後も『がんパス』を継続してもらいたいとの希望がありました。患者さんの評価ポイントを見てみると、病院とかかりつけ医両方に診てもらっている「安心感」が高く評価されている様で、この結果より『がんパス』は医療者側以上に患者さん側にメリットが多いものとの印象に変わりました。

現在までも南庄内地区の多くの開業医の先生方に連携医療機関として登録していただいておりますが、上記より、より多くの開業医の先生方にも登録をお願い出来たらと思います。患者さんにメリットがあると判断された場合、積極的に『がんパス』を活用し、ご紹介させていただきたいと存じます。

現在のがんパスは上記の如く山形県・山形大学附属病院主導のものですが、将来的には南庄内独自のがんパスの導入や電子化などによる情報共有の強化なども検討して行きたいと考えています。今後とも『がんパス』を含めた地域の連携強化にご協力の程よろしくお願い申し上げます。



## みずばしょう夏祭り

期日：平成29年7月29日(土)

場所：介護老人保健施設みずばしょう

7月29日(土)、みずばしょうの夏の恒例行事となりました、第13回「夏祭り」を開催しました。今年夏祭りのテーマを「喜」(よろこび)とし、利用者の皆様から喜んでもらえるように、午前中から施設内で縁日を開催して、夏祭りの気分を味わってもらいました。

夕方からの夏祭りは天候にも恵まれ、利用者・家族の皆様をはじめ、多くの地域住民の皆様、ボランティアの皆様、医師会の先生方や職員の方々から参加いただきました。ステージでは、柏樹会の皆様による優美な手踊りから始まり、続いて、今回初めて夏祭りに参加いただいた、羽黒高校チアリーディング部の皆様による華やかなダンスと藤島太鼓「鼓粹」の皆様による勇壮な太鼓演奏が会場に彩りを添えました。夏祭りのフィナーレを飾る打ち上げ花火も盛大に打ち上げることができ、皆様に喜んでいただけたことと思います。

来年も多くの方から参加いただき、皆様を楽しめるような夏祭りを企画したいと思っておりますので、ご支援・ご協力のほどよろしく願いいたします。

最後に、ご協賛をいただきました皆様、お手伝いに来てくださった皆様に改めて御礼を申し上げます。

総務会計課長 難波 崇



鶴岡地区医療学術懇話会

日時：平成29年7月6日(木) 18：45～20：00  
場所：東京第一ホテル鶴岡

## 『今日からめまい治療の手札が増える —めまいリハビリと薬物の選択—』

横浜市立みなと赤十字病院 めまい・平衡神経科  
部長 新井 基洋 先生

めまいの治療は、一般に軽症の場合には安静と抗めまい薬による薬物療法が選択され、症状が激しい場合には点滴で急性期を乗り切り、亜急性期になって抗めまい薬が投与されるというケースが多い。理学療法は薬物療法で十分な効果が得られない場合に行われるが、めまいの中でも最も頻度が高い良性発作性頭位めまい症 (benign paroxysmal positional vertigo: BPPV) と診断された場合ではエプレ法やレンパート法に代表される頭位治療が行われる。まず、騙されやすい小脳梗塞の話をしたあとで、以下を中心に講演を行います。

1. めまいリハビリテーションの選択：我々はこれまで、薬物療法や生活指導による一般的なめまい治療では十分な改善が得られず、慢性的なふらつきや再発を繰り返す難治性めまい患者に対し、短期間入院加療を含むめまい集団リハビリテーション（以下、めまいリハ）療法の有用性について報告してきた<sup>1～3)</sup>。今回は難治性慢性めまいの代表である 1) 一側前庭障害代償不全、2) Possible BPPV (典型的眼振消失後、耳石器障害)、3) 加齢性平衡障害などに対するリハビリを用いた治療効果を動画で供覧する。

2. めまい治療薬の選択：めまいの治療の基本は薬剤であることは言うまでもない。しかし、めまい領域の薬剤は新薬がなかなか出ていないのも事実である。そこで、めまいという保険病名に適応を持つ薬剤の組み合わせで治療効果を上げる試みは臨床の場で既に行われており、内科領域ではメリスロン、セファドールが耳鼻咽

喉科領域ではメリスロンとアデホスコーワの併用が認められる。

そこで、今回、我々は特にめまい専門医の立場でこの薬剤の組み合わせの効果を検討することで、めまいを扱う全ての耳鼻咽喉科医がめまい薬物治療の手札を増やすことに繋がると考えた。上記、メリスロンとセファドールの組み合わせとメリスロンとアデホスコーワの組み合わせでの当院に受診した外来めまい患者に1か月間投与し、両群共にめまいのリハビリを併用して治療効果の検討を行った<sup>4)</sup>。検討項目は重心動揺検査とDHI, QOLのうちSF-8を用いた。結果は、両群ともに同等の効果であり、メリスロンとセファドール、アデホスコーワのどちらを併用することでも同等の改善が得られることが確認できた。詳細は講演の機会でご覧する。

### 参考文献

- 1) 新井基洋, 吉富 愛, 伊藤敏孝, 中山貴子, 他：めまい集団リハビリテーションの治療成績. *Equilibrium Res* 69:225-235, 2010
- 2) 新井基洋ほか. めまい集団リハビリテーションによる患者のQOL改善と不安, 抑うつの関係 *Equilibrium Res* :68(6),430-436,2009
- 3) 新井基洋ほか. めまい集団リハビリテーションの治療成績第二報 *Equilibrium Res* :70(2),57-66,2011
- 4) 新井基洋他：外来めまいリハビリテーションと抗めまい薬の併用療法-薬剤選択とその効果 *Prog.Med* 32:1965-1972,2012

# エー(A)会員になりました

## —新規開業医紹介—

「明日できることは今日するな、出たとこ勝負！」

庄南クリニック 長畑 守雄

皆さまはじめまして、庄南クリニックの長畑と申します。いきなり怠け者の言い訳のような言葉で恐縮です、でもこれは私が好きな言葉であり、生き方の目標です。「なんとという横着者！」と誤解されると困りますので説明を……

「今日できることを明日に延ばすな」という言葉は皆さまご存じだと思います。私も子供のころ先生から何度も言われた覚えがあります。確か英語のことわざにも同様のものがありましたね。こういう生き方が学校の先生的には模範生徒なんではいしょうか、でも私にはまぶしすぎる言葉です……

「明日できることは今日するな」を初めて聞いたのは医者になって一年目。大学病院でトレーニングを始めたばかりのころです。医局の呑み会が予定されていたある日の夕方、なかなかその日の業務を完了できない私たち1年生に当時の医局長がニヤニヤしながら言った言葉です。もちろん私たちは「そうか、明日やればいいんだよな」といそいそ街にでかけたのは言うまでもありません。以来、目の前の仕事の山に目を背けつつ遊びに出かける際にはかならずこの言葉をつぶやいていたものです。ん？ やっぱり怠け者の言い訳??

確かに若いころはこうやって無責任に過ごすこともできましたが、中年になると病院の日常業務のほか、論文・依頼原稿の執筆や講演準備、そして（なぜかいつも忙しい時に限って）突然舞い込む英文誌の査読依頼など、期限が決められた仕事がかかります。締め切りのある学術業務を常に複数かかえる生活になったとき、



自慢のスタッフと

「明日できることは今日するな」の意味が大きく変わりました。「明日できることって何だろうか？ 本当に明日はその仕事に充てられる？他に急な仕事が入る可能性は？ それでも締め切りに間に合わせられるなら今日やらなくて大丈夫。でも、間に合わなくなる可能性が少しでもあるなら今するしかない！」というふうになります。

つまり、自分のかかえている仕事の量と推定所要時間を正確に把握し、また急な仕事の可能性まで加味しつつ、締め切りまでに完了できるか否かを常に自問自答しながら生活するうちに、いつのまにか「明日できることは今日するな」の意味が変わってしまったのです。

今では、「しっかり先を読んで自分の時間をマネージしろ！」という意味で「明日できることは今日するな」とつぶやくのが習慣です。決して怠け者の言い訳ではないのです。



自慢のMRI室

「出たところ勝負！」

これは青森に住んでジャズのアマチュアビッグバンドを楽しんでいた9年間に覚えた言葉です。年1回の定期演奏会は十分な練習で臨みますが、ダンスパーティーや野外フェスティバルでの演奏など、フルメンバー（17名！）での事前練習が不十分な場合、本番直前の打ち合わせでバンドリーダーが好んで口にした言葉です。例えば「この曲のアドリブは最初トランペット、次いでアルトサックス、ドラムソロを挟んでダル・セーニョという順番で行くけど、各人何コーラス・何小節ソロをするかは会場の反応を見ながらでOK！ 出たところ勝負でダル・セーニョ！」ってな感じの打ち合わせになります。すると我々アドリブ奏者はみなニヤッと笑って頷いたものでした。ジャズのバンドでは、臨機応変にアドリブソロを担当できるようになることが一流の証。そしてこれはジャズに限らず、脳血管内手術の世界でも「出たところ勝負」ができることは一流の証でした。術前の勉強が足りない若手相手に「指導医はろくに手術

計画も立てずに出たところ勝負で血管内手術をしているように見えるかもしれないが、お前らそりゃ大間違い。俺たち一流の技術と知識と経験があるから出たところ勝負の治療ができるんだぜ。お前ら初心者はきちんと勉強してシミュレーションせい！」ってよく指導したものです（そんなの指導じゃなくてただの自慢？）。どんな世界でも「出たところ勝負！」ができるってカッコいいと思います。

私はまだ開業したばかりで、様々な疾患が訪れる一般内科の外来診療に関してはまだまだひよっこ。余裕がないので今日できることは明日に延ばせません。もちろん出たところ勝負の外来なんて無理。でもいつかはスタッフミーティングでつぶやいてみたいものです、「明日できることは今日するなって言うだろ？ ああだこうだ考えてたって仕方ない、出たところ勝負！」。



New Beat Jazz Orchestra（青森市）  
@国民文化祭 2003（天童市）前列左端が筆者

## YBCラジオ番組 「ドクターアドバイスできょうも元気」

【放送時間：月曜日～金曜日 朝 6時30分～6時45分 お昼12時40分～12時55分】

放送日程	出演者
8月14日～18日	鶴岡市立荘内病院 和泉 典子 先生
8月21日～25日	庄南クリニック 長畑 守雄 先生
8月28日～9月1日	鶴岡地区医師会 北楯 優隆 先生
9月4日～8日	中目内科胃腸科医院 中目 哲平 先生
9月11日～15日	池田内科医院 渡邊 秀平 先生

## 医師会ニューフェイス

①氏名 ②所属 ③趣味・特技 ④ひとこと



採用日 7月10日

- ① <sup>そ</sup>相 <sup>うま</sup>馬 <sup>たけ</sup>岳 <sup>ひこ</sup>彦
- ② 湯田川温泉リハビリテーション病院  
リハビリテーション課 理学療法士
- ③ 映画鑑賞、ジョギング
- ④ 日々の積み重ねを大切に、患者さんから信頼される理学療法士になれるよう、精進していきます。



採用日 8月1日

- ① <sup>お</sup>太 <sup>た</sup>田 <sup>ゆう</sup>佑
- ② 介護老人保健施設みずばしょう  
療養課 介護福祉士
- ③ 運動、音楽鑑賞
- ④ 御利用者に楽しい時間を過ごして頂けるよう、職員の皆様と協力しながら、精一杯頑張ります。よろしくお願いたします。

## 表 紙

## 「天橋立「飛龍観」」

佐藤 洋司

天橋立は日本海三大砂州の一つとしても有名で、今の形になったのは200年前とのことです。見る方向によって南側から見る「飛龍観」と北側から見る「昇龍観」があります。どちらでも「股のぞき」をしましたが、緑の橋を逆さにみると微妙に感覚が違い、かなりふらつきました。

「股のぞき」は「天地がさかさまになり、遠くのもの近くに見え平らで奥行きがないように感じる錯視効果」で、その確認研究で日本人教授二人が「イグ・ノーベル賞の知覚賞」を受賞しました。

## 編 集 後 記

暦の上では立秋を過ぎましたが、夏の甲子園高校野球も始まり暑さもピークを迎えております。山形県予選では庄内勢には残念な結果となってしまいました。個人的には早稲田実業の清宮選手が甲子園で活躍するところを見たかったような気がしました。

九州北部豪雨では40人以上の死者、行方不明者を出し甚大な被害となってしまいました。その後、隣の秋田県でも犠牲者こそ出ませんでした。河川の氾濫等の豪雨被害がありました。最近では数年から数十年に一度の大雨が降る可能性がある場合に発令される記録的短時間大雨情報とか大雨特別警報も聞きなれてしまった印象で毎年のように豪雨被害が発生しています。気象庁のホームページにも異常気象についての情報が載っていますがこの異常気象が将来的には普通になってしまうのかもしれない。それならばこのような大雨はいつでも起こりうるものとして普段から危機意識を持っていてはならないのではと思われました。

みずばしょう夏祭りや鶴岡地区医師会ビアパーティーも盛大に終わり、町内会の夏祭りもほぼ一段落といったところでしょうか。収穫の最盛期を迎えた鶴岡特産のだだちゃ豆を食べながら厳しい残暑を乗り切りたいと思います。今月号にもご寄稿いただきありがとうございました。

(三浦 道治)

編集委員：三浦道治・小野俊孝・福原晶子・三科 武・佐久間正幸・木根淵智子・渡邊秀平

発行所：一般社団法人鶴岡地区医師会 山形県鶴岡市馬場町 1-34

TEL 0235-22-0136 FAX 0235-25-0772 E-mail ishikai@tsuruoka-med.jp

ホームページにも掲載しております  URL <http://www.tsuruoka-med.jp>